

放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

交流広場ハッピーハウス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善点・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・最高利用定員15名/日だとしても、利用児にストレスのない広さがある。 ・ゆとりのあるスペースで、運動も室内でできる広さがある。 ・広すぎると感じることもある。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・時々、急な休みやシフトの休みが重なり少ない時がある。 ・常に回りが見れるような職員の配置になっている。 ・利用者が当日変わることがあり、職員の人数が多かったりする場合がある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・フロアに段差がないので良い。入口ドアも観音開きにでき良い。 ・玄関や一室に少し段差があるものの、車いすでも大きな問題なく過ごせる。トイレも手すり付きトイレがある。 ・分からない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・1回/週のミーティングを行っている。(長期休みも同様) ・午前や午後のMTで目標設定と振り返りを行っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・1回/2・3か月、ママカフェを開き、保護者の声を拾っている。 ・保護者向けのアンケートも実施。ホームページにて公表もしている。職員間で内容も把握。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	2	5		<ul style="list-style-type: none"> ・今回が初なので何とも言えない。 ・今回から取り組んでいる。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・今回が初なので何とも言えない。 ・アンケート結果から、強みと弱みを見出し、課題改善に取り組むことができる。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・色々な研修案内が呼び掛けられる。また、法人内でも勉強会がある。 ・研修案内をその都度配布しており、参加しやすい環境がある。 ・研修報告も提出し、研修内容整理できる環境もある。

適切な支援の提供

⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・モニタリング、支援計画書を作成するのに、保護者ニーズ・子どものニーズを聞き分析し、現在の目標を設定している。 ・アセスメントに対して目標を立てていると思うが、時折保護者が優先になっているのではないかと思う。
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		・ケース会議などで、項目を細分化し、子どもの様子・生活の全体像が見えるよう配慮している。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	4		・各職員が考え、行っている。 ・その日のプログラムリーダーが活動を立案し、それを全員で再度話し合っ、内容の見直しを行っている。 ・深く皆で目的・流れを確認する必要があると思う。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		1	・毎回違う内容のプログラムを行っている。 ・固定化しないようにしているが、似たようなものになることがある。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		・特に長期休暇の時は、細かく設定して支援した。 ・大まかに設定することもある。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・個別と集団活動のバランスは良いと思う。 ・個別の支援の目的をケース担当が意識し、内容を事前準備しないといけない。ケース担当により、意識に差が出ているようにも感じる。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		・朝のミーティングを行い、その日の動きを皆で確認、共有している。活動のスタッフ役割まで話したい。 ・当日休んでいるスタッフに話が届いているのかわからない。 (アプリを使って共有は行っている)
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	1	・毎日ではないが、何か目立ったことがあった場合、夕方、短時間でもミーティングを行っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			・利用児の日記を毎日書き、反省を行っている。 ・毎日の日記を見ながらケース会議を行っている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			・半年に一回行い、現在の目標をクリアしているか、高設定ではないか判断している。必要に応じても行っている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	1		・各活動の流れ、ルールを確認し行っている。 ・ガイドラインを知っているスタッフ、そうでないスタッフいると思う。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・その児童に合ったスタッフをケース担当としてついてもらい、会議などに参加している。 ・基本、児発管になっているので、ケース担当も出たいが、午後の割合が多く、悩んでいる。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・毎週、下校時間の確認、年間計画の変更がないかを情報収集している。(行える学校と、そうでない学校がある)
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象児がいない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象児がいない。(～6歳の未就学。小学生を利用の対象としているため)
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・個人的に疾病に関して、どのような関わり方が良いか、身体で気になっていることを相談している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外学習など事業所の祭りなどで交流がある。 ・交流したい気持ちはあるができていない。 ・公園などでは交流して遊ぶが、普段から頻繁なわけではない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・行なっていると思うが、どのような様子かが分からない
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時、保護者にその日の活動や、対象児童の状況を伝えている。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けのペアレント・トレーニングや、講習を定期的に行っている。(前年度は他事業所のみ、今年度から当事業所も行っている) 	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・契約時に確認を行っている、専門用語を使わず、わかりやすい言葉で説明、ほかの保護者からも質問の多い、利用料などについては、より細かく説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		1	・悩みや困り感の相談や、小さなことでもすぐに対応し、相談内容もスタッフにアウトプットしている。 ・ママカフェを行い、保護者の困り感などを聞き出している。 ・助言することはあるがそれが必ずしも正しいとは思わない。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7			・全体行事や、各事業所の行事で交流の場を作っている。 ・ママカフェや父ちゃん会を開催している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			・その都度、改善策を皆で話し合っている。 ・苦情が上がる前にも、気になることは周知し、改善できるように働きかけている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			・月1で、その日の活動や行事がわかるハッピー通信を配布している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	7			・鍵付きのロッカーに保管している。写真の公開も気を付けている。 ・入職、退職の際に誓約書をスタッフに書いてもらっている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			・相手に合った話し方を心掛けている。(手話含む)
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	5	・行っていないが、今後イベントなどで取り組んでいきたい。

非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	1	・作成はしているが、保護者に十分周知できていない。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・毎月地元消防署に報告し、行っている。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		・虐待防止研修に年に1回以上参加している。
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4		・物(ベルトなど)を使った身体拘束はない。 ・デイ計画書にはないが、重要事項説明書に記載がある。 ・保護者にどのような説明をしているのか職員はわからない。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	1	・保護者と相談して、内容をスタッフで共有し、配慮している。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		・月一回行っている。 ・月一回各事業所のヒヤリハットの案件を共有している。 ・収集、共有にまだ課題がある。